

エリアウェブ

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ
TEL 0553-20-2731
FAX 0553-20-2733

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。峡東教育事務所のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

◎記載内容についての文責は峡東教育事務所にあります。問い合わせ、ご意見・ご感想、情報提供は峡東教育事務所地域教育支援スタッフ(E-mail:maruyama-xdpr@pref.yamanashi.lg.jp)までお寄せください。

これからの子どもに期待

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ 丸山 淳

年末年始に海外に行く機会がありました。羽田から飛行機を利用しましたが、外国の航空会社でしたので、羽田から英語の生活です。相手が言っている内容はわかります。しかし、自分の考えを相手に伝えることが難儀でした。偶然、帰りの便に日本人の客室乗務員がいたので、ホッと胸を撫で下ろしたことを鮮明に覚えています。皆さんの中にも、外国に行った時、現地で日本語を話す人に出会ったり帰国時の空港でのアナウンスを聞いたりして、同じ思いをした人は多いのではないかと思います。

私たち日本人は中学から英語を学びますが、使う機会が少ないからか、恥ずかしいからか、特に英語で話すことに苦手意識を持っている人が多いような気がします。そんなとき、公開授業で見学した小学生の外国語活動の様子を思い出しました。多くの児童が担任・ALT・JTEと英語を使って楽しそうにコミュニケーションを取っていました。しかも、なかなか高いレベルでした。テレビCMで、外国人に道を尋ねられた小学生が、流暢な英語で案内をしている様子が流れています。将来、授業で見たあの子達も英語好きになって、多くの外国人と会話を楽しむだろうなと思いました。

また先日、ろう学校の交流及び共同学習推進協議会に出席しました。席上、ろう学校の児童生徒が加納岩保育園・山梨小学校・春日居中学校・山梨高校の行事や地域の施設などで行われる行事に参加しているという報告がありました。その中で、受け入れる学校の児童生徒が簡単な手話を覚え、交流しているということを伺いました。このような体験は、間違いなく双方の児童生徒にとって大きな財産になると思います。

これからの社会はグローバル化が一層進み、いろいろな価値観を持った人と交流を持つことが増えます。また、ノーマライゼーションという考えが定着し、多様な個性を持つ人とも今以上に繋がるはずで、情報化が加速する今こそ、自分の考えを自分の言葉で相手に伝えることが、とても大切なことだと思います。そういうことができる子どもを学校・家庭・地域がチームになって育てていきましょう。

地域教育推進事業を振り返って

峡東地域教育推進連絡協議会

【総会】6月29日(木) 山梨市民会館 参加者40名

【子育て講演会】6月29日(木) 山梨市民会館 参加者182名

【保幼・小・中連携セミナー】8月22日(火) 甲州市民文化会館 参加者123名

【人権のための講演会】11月16日(木) いちのみや桃の里ふれあい文化館 参加者138名

【実務者会議】平成30年1月23日(火) 東山梨合同庁舎 参加者17名(実務者)

【地域教育情報誌エリアウェブ】6回発行〔122号～127号〕

【連携教育】異校種間授業参観可能日一覧・県立学校出前授業一覧の配付 保幼・小連携懇談会参加 等

【日常実践】あいさつ運動の推進、子どもの生活習慣の育成 等

峡東地域の皆様の御理解・御協力により、本年度も実のある事業を行うことができました。心より感謝申し上げます。「地域の子どもは地域で育てる」を合い言葉に、今後も地域の期待や時代の変化に対応した取組を進めていきたいと思っておりますので、多くの皆様の御参加をよろしくお願いいたします。

地域のパトロールに参加して

県社会教育課
峡東教育事務所

県社会教育課青少年保護育成担当では1月25日(木)、甲府市東部・笛吹市石和地区において『青少年社会環境健全化推進キャンペーン』を実施しました。このキャンペーンは、青少年が心身ともに健やかに成長できる社会を作り上げていくためには、地域社会全体で青少年の健全育成に取り組むことが必要という観点から実施されています。当日は対象地区にある警察・市生涯学習課・たばこ商業協同組合連合会・携帯電話販売店など多くの関係者が集まり、日頃青少年が利用することの多いコンビニエンスストア等の店舗に対し、青少年保護育成条例の徹底や自主規制の協力要請を呼びかけました。

最新のデータによると、県内において深夜徘徊・喫煙などで補導される少年の数は増加傾向にあるそうです。

3月は学年末休業もあり、子どもたちの行動範囲や時間が増える可能性があります。地域みんなで、子どもたちが犯罪に巻き込まれず、安全に生活できるよう見守りましょう。



やまなし青少年社会環境
健全化推進会議

山梨市子ども科学教室

山梨市生涯学習課
山梨市子ども科学教室支援会

山梨市教育委員会では1月13日(土)、市内の小学3年生以上を対象に、『第3回 山梨市子ども科学教室』を開催しました。内容は化石のレプリカ作製と錯視の体験でした。参加した16名の児童は、支援会の皆さんと生涯学習課の指導を受けながら、積極的に取り組んでいました。レプリカの作製では、古代生物の生活環境の勉強を行い、アンモナイトを作製し、錯視体験では、児童だけでなく引率の保護者も一緒に参加しました。画用紙やパイプなどを使った工作を行い、目の錯覚を体感して人体の不思議について学んでいました。



プログラミング教室

勝沼小学校
山梨県立産業技術短期大学校

勝沼小学校では1月18日(木)、産業技術短期大学校から安本岳志先生をお招きし、6年生対象に『プログラミング教室』を開催しました。プログラミング教育は平成29年3月に公示された新学指導要領において、「身近な生活でコンピュータが活用されていることや、問題の解決には手順があることに気付くことなど」がねらいとされ、多くの小学校でも今年度より先行実施されています。

当日は、世界的に有名なScratch言語を用いて、日頃目にしているアニメーションがどのような命令によって動作しているのかを学びました。児童は教えられた命令を上手に組み合わせて、休み時間も忘れて独自のアニメーションを作成して互いに見せ合うなど、その吸収力の高さや発想の豊かさには驚かされました。



父親の子育て参加支援事業

峡東地区保育所（園）保護者連合会 山梨市子育て支援課

峡東地区保育所（園）保護者連合会では2月3日（土）、今年度担当の山梨市子育て支援課と協働して、父親の子育て参加支援事業を開催しました。当日は峡東3市22の保育所（園）から多くの家族が山梨市民会館に集まりました。第1部ではあそびダンス作家の福田りゅうぞうさんによる親子コンサート、第2部では中村雅彦先生による親子科学教室が行われ、子どもたちはお父さんやお母さんと一緒に楽しそうに参加していました。



学校教育における全国表彰の紹介

管内小中学校

今年度、管内小中学校において、その取組が顕著なため以下の活動が全国表彰を受けましたので、紹介します。

山梨市	山梨小学校	全国健康づくり推進学校 優良校	日本学校保健会
	笛川中学校	キャリア教育に関する文部科学大臣表彰	文部科学省
笛吹市	御坂西小学校PTA	優良PTA文部科学大臣表彰	文部科学省
	一宮西小学校PTA	優良PTA文部科学大臣表彰	文部科学省
	富士見小学校 こども安全見守り隊	学校安全ボランティア活動奨励賞表彰	文部科学省
	NPO法人学びの広場ふえふき	「地域学校協働活動」推進表彰	文部科学省
	御坂東小学校	地域環境保全功労者表彰	環境省
甲州市	松里中学校	子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰	文部科学省

平成30年青年会議所理事長ご紹介

峡東地域教育推進連絡協議会

峡東地域教育推進連絡協議会では、教育行政・学校関係者の他に、青年会議所理事長にも会員になっていただいています。理事長職の任期は1月で切り替えとなりますので、新しく会員になっていただく皆さんをご紹介させていただきます。

山梨	古屋 智久 様（古屋石材興業）
	人づくりはまちづくり、まちづくりは人づくりと言ったように、未来ある子供達の為に全力で、私たち山梨青年会議所一丸となり青少年育成事業に貢献していきます。
笛吹	2月：やまなし生涯学習フェスティバル、6月：障がい者福祉推進事業、7月：宿泊体験事業 8月：地域防災事業
	八巻 陽祐 様（Neo Life Laco） 今年のスローガンでもあります「絆」のある事業を行って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。 5月：わんぱく相撲大会笛吹場所、8月：笛青塾
甲州	天川淳一郎 様（天川工業株式会社） 甲州青年会議所では、今年も夏休み期間中に青少年育成事業を計画しております。地域の未来を担う子ども立に幅広い知識と経験を提供していきたいと思っております。 7月or8月：宿泊体験事業



山梨県立高等支援学校

桃花台学園

校訓

挑戦 克己 自立
一日を大切に



本校は、軽度の知的障害生徒を対象とした高等部のみの特別支援学校です。職業教育に重点を置き、産業現場における現場実習や、専門教科の授業等をとおして、基礎的な知識や技術の習得を図り、働く意欲や態度を身につけられるよう日々取り組んでいます。

～今年度の活動報告～

桃花ダイスキマーケット

「桃花ダイスキマーケット」では、校内において月に1回程度、農業生産コース・食品加工コース・環境メンテナンスコースの各コースの商品を学校の近隣住民や保護者等に販売をしています。校内の農場で収穫した旬の野菜や果物、食品加工室で製造したパンや焼き菓子、幼苗から育てたパンジーなどの花苗を買い求めて、毎回50～70人前後の来店者数がありました。食品加工コースが運営する「桃カフェ」では、店内の装飾などにも気を配りながら、コーヒーやジュースを提供し、お客様にくつろいでいただけるようにしました。

「野菜やパンがおいしい」や「花の苗が買いたい」、「応対の声が小さい」や「ほしかった商品が売り切れてしまった」などお客様からの叱咤激励の声を大切にし、よりよい商品づくりやサービス向上を目指しています。来年度も多くのお客様に何度も足を運んでいただけるよう努めていきたいと思ひます。



フラワーアレンジメント教室



農業生産コースでは、1月30日（火）に講師を招き、卒業式で使用するコサージュを作りました。造花に針金をつけたり、タッセルを作ったり、難易度が高く細かい作業でしたが、丁寧に作り上げることができました。昨年コサージュ作りを経験している3年生が、2年生に教える姿が印象的でした。



環境メンテナンスコース 校外実習

本コースは、清掃や花壇の整備・管理などのサービス業に関する実習を通して、企業就労に必要な知識・技術・態度を育成しています。校内だけではなく、校外に出掛け、実践的・専門的な実習を行っています。

今年度は、学校近隣にある公共施設や企業、公園などに出向き、年間20回以上の校外実習を行いました。実習後の振り返りでは、どのようにしたら効率的な実習ができるのかを考え、次の校外実習に生かすようにしました。【写真はJR石和温泉駅での清掃風景】



タグラグビー指導 (ONE FOR ALL ☆ ALL FOR ONE)

12月1日（金）、20日（水）、1月16日（火）の計3回、石和西小学校からの要請により本校職員が出向き、6年生を対象に、タグラグビーの指導を行いました。楕円のボールに慣れること、後ろの友達にパスをすることなど、あまり経験したことのないスポーツを体験してもらいました。はじめは上手いかわないことが多くありましたが、回数を重ねるごとに、パスがつながるようになり、少しだけラグビーの醍醐味を味わってもらいました。

